

## 2023 年度第 1 回 SPring-8 ユーザー協同体評議員会 議事録

日時：2023 年 4 月 24 日(月) 15 時 00 分～15 時 50 分

場所：WebTV 会議

出席者：朝倉清高、網野直也、雨宮健太、有馬孝尚、内海渉※、尾角英毅、尾嶋正治、川村朋晃、北川宏、北川進、久米卓志、小林貴幸、坂田修身、坂本直紀、佐々木宏和、高田昌樹、田中義人、長井康貴※、中川敦史、西原克浩、西堀麻衣子、原田慈久、藤原明比古※、水木純一郎※、水牧仁一朗、矢代航、渡辺義夫、綿貫徹（以上、評議員（幹事兼務含む））

西堀英治（SPRUC 会長）、木村 昭夫、久保田佳基、小林正起、杉本邦久、鈴木基寛、竹中幹人、永村直佳、南後恵理子、松下智裕、松村大樹、米田仁紀、米村光治（以上、副会長、幹事、監事又は委員長）

（SPRUC 事務局）岡田行彦

（オブザーバー）生越満、西村勇人（以上、理研）、大端通、木村滋、辻本繁樹、山口章（以上、JASRI）

※：委任状での出席者

1) 議事に先立って西堀会長より挨拶があった。また、2023 年度評議員紹介（資料 1）と各評議員からの挨拶があった。前回議事録（資料 2）の確認があり、評議員等から質問等なく確定された。

### 審議事項

- 1) 西堀会長より資料 3 に基づいて、活動方針の説明が行われた。SPring8 シンポジウムなどの行事を活用し、ユーザーの要望や意見を最大限拾い上げ、他の共用施設との連携と情報交換を強化していくなどの取組が挙げられた。また、SPRUC 設立 10 年になるので、今後 10 年を進められるように改編を検討していく旨も説明があり、承認された。
- 2) 西堀会長と鈴木庶務幹事より、資料 4 に基づき、2022-2023 年度 SPRUC 会長・副会長・幹事の紹介が行われた。産業利活用担当副会長の異動のため、新副会長は日本製鉄の米村光治氏が推薦され、承認された（任期は 1 年）。続いて、2022-2023 年度 SPRUC 委員会・委員長と顧問会議顧問の紹介が行われた。また、2023 年度代表機関・機関代表並びに 35 研究会から成る第 6 期 SPRUC 研究会の紹介が行われ、承認された。
- 3) 鈴木庶務幹事より、資料 5 に基づいて会則の変更案の説明が行われた。現状の委任状をもって出席に代えられるという規定を、他の評議員への委任状をもって出席に代えるに変更することが承認された。
- 4) 西堀会長より、資料 6 に基づき、今後の次期執行部の発足時期の変更案について説明が行われた。4 月発足の場合、9 月開催の SPring8 シンポジウムの調整等が遅れるなどの支障があり、次期会長決定を 9 月、次期幹事は、従来の 4 月決定に加えて、一部をそれ

以前に決定することも可能な進め方に変更し、早めの準備を開始する旨の説明があり、承認された。早期の活動開始が望まれる次期幹事がいる一方、勤務先の事情により、3月までに新年度の幹事を引き受けることが難しい方もいるため、複数回に分けて幹事を決定することとした。

- 5) 杉本行事幹事より、資料7に基づいて、SPring8夏の学校開催案について説明が行われた。また、資料8のSPring-8シンポジウム2023の開催計画案についても説明が行われ、いずれも承認された。
- 6) 杉本行事幹事より、資料9に基づき、12<sup>th</sup> SPRUC Young Scientist Awardの案について説明が行われた。昨年に審議が行われた通り、受賞者を原則2名に変更、出産・育児・介護等による休業期間等がある場合の考慮が追加された。受賞者は、選考委員会の推薦に基づき、SPRUC評議員会で最終決定される旨説明があり、いずれも承認された。
- 7) 鈴木庶務幹事より、資料10に基づき、秋の学校準備状況について説明が行われ、承認された。(オンラインの音声不調による代理)
- 8) 久保田会計幹事より、資料11に基づいて、2022年度決算について説明が行われた。シンポジウム関連支出の赤字については、参加費収入がないこと、ハイブリッド開催の費用増加が理由との説明があった。また、資料12の2023年度予算案についても説明が行われた。今年度のシンポジウムはオンサイトを基本とし、それに必要な予算計画である旨説明があり、承認された。

## 報告事項

- 1) 杉本行事幹事より、資料13に基づき、SPring8シンポジウム2022などの2022年度行事実施概要の報告が行われた。SPring8シンポジウム2022と第5回BLsアップグレード検討ワークショップはいずれもハイブリッド開催であった。
- 2) 小林利用幹事より、資料14に基づき、第6期研究会活動状況の報告が行われた。また、資料15の2022年動向調査報告書について、説明が行われた。
- 3) 鈴木庶務幹事より、資料16に基づいて、理研・JASRI・SPRUC3者会合が4回開催され、主要な行事や研究会からの動向調査報告についての討論が行われた旨、報告があった。

## 連絡事項

- 1) 鈴木庶務幹事より、資料17に基づいて今後の予定の説明と確認が行われた。

以上